

提出された意見等の概要とこれに対する考え方

【案件名】 第3期朝来市障害者計画・第5期朝来市障害福祉計画

		意見等の概要	市の考え方等
1	P.8.6(3) 障害者（児） 団体に対する アンケート調 査	計画の策定にあたる団体へのアンケートの対象にダウン症児と家族の会テクテクも入れてほしい。	今期の計画策定でアンケート対象とした団体は、現在団体として広く一般に向けた活動を実施しておられる団体に限定しました。次回計画期においては、その他の団体及びグループもアンケート対象とするかどうか検討することとします。 なお、毎回、計画の策定検討委員を公募しておりますので、是非参画いただきご意見賜りますようお願い致します。
2	P.33.1 基本理念	基本理念（下段）「本市及び地域、企業、商店、住民等が一体となって取り組むべき障害者施策の基本的な方向を定めます。」について、具体的にそれぞれがどういった方向性を持って役割を持っていけば良いのか表記されていないので、示してほしい。	上位計画である「地域福祉計画」において役割を示していますが、合理的配慮の必要性も考え、障害福祉についての役割も追加することとします。 なお、「商店」については「企業」に含まれると考え、削除しました。
3	P.43 基本施策(4) 障害のある子どもに対する 支援の充実 施策・事業② ほか P.45(5)① P.47(1)③④ P.57(1)⑥ P.58(2)①	P.43 障害児保育を担当する職員の確保や専門性向上を図るための研修の実施 ③乳幼児期から学校卒業後まで一貫した効果的な支援を地域の身近な場所で提供する P.45(5)① 専門的な技術および知識を有する人材の確保 P.47(1)③ 療育の充実④保育園・認定こども園・保護者・専門機関等との連携と強化 P.57(1)⑥ 早期からの教育相談、支援体制の強化 P.58(2)① すべての教員が専門性を深める取組 について、これらの	第3章は、主に障害者計画の部分にあたり、福祉をはじめ、保険・医療、教育、就労、生活支援、街づくり等障害者関連の施策を総合的かつ計画的に推進することを目的として、施策の方向性を定めています。この施策の方向性に沿って、関係各課において具体的な事業計画をたて事業を実施します。 また、障害福祉計画にあたる第4章において、具体的な数値目標を定めています。

		<p>ことを実行していただき、安心してこども園に預けられるようにしていただきたい。また、これらの抽象的な計画をもっと具体的な事業計画にまで掘り下げて実行に結び付けてください。</p>	
4	<p>P.43 基本施策(4) 障害のある子どもに対する支援の充実</p>	<p>療育施設としてエスポワールこじかがあります。ここだけでは早期療育は賄えていないのが現状だと思う。療育はさまざまな視点から取り入れていく必要がある。療育施設を増やしてほしい。子どもの城が市の運営で療育できたらと思っている。</p> <p>障害のある子どもの保育の受入れは当たり前前のことであって、こども園での療育を積極的に取り入れてほしいために、職員の専門性向上してほしい。園の先生方は研修する時間が無いと言っていた。</p> <p>早期療育をどれだけ行うかで将来の自立に関わってきます。もっともっと具体的に取り上げ実行をしてほしいです。</p> <p>障害のある子どもたちに住みやすい町にしてください。</p>	<p>運営上の課題や人材確保が困難であるため、平成30年度から平成32年度までの3年間で新しい施設を設置することは難しい状況です。</p> <p>現状、朝来市立のこども園では療育としては実施していませんが、各園で受け入れている特別な支援を必要とする園児の教育・保育については、介助員を配置し、できる限り他の園児と同じような園生活が送れるよう、どうしてもその園児の発達を促すことができるか、能力を最大限伸ばすことができるかなどを常に念頭に置きながら保育に当たっています。また、保育の質の向上を図るため、障害児保育の分野を含む保育士の研修を充実させるなど、できる限り今後も取り組む予定です。</p>
5	<p>P.49 基本施策(3) 精神保健・医療の適切な提供等 施策の方向</p>	<p>3～4行目について、「地域において行うとともに」を「地域において行うことにより」が適しているのではないか。</p> <p>「入院中の精神障害のある人の早期退院（入院期間の短縮）」という表現では、精神障害のある人の介護者・家族が必要以上に早く退院させられるのではと不安に思わないだろうか。「精神障害のある人の過大な入院を予防し、安心した家庭や地域での生活を保障で</p>	<p>地域で家族とともに暮らしている精神障害の方も対象とする表記となっていますが、誤解を招く記載である可能性があるため、「早期退院」を「退院支援」とし、「（入院期間の短縮）」を除きます。</p>

		きるよう努めます」等の方が良いのではないか。	
6	P.110 (5)子ども・子育て支援事業計画との連携 ①乳幼児期の教育・保育の量の見込みと確保方策 事業概要	5行目 認定こども園は「幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づき」を加えた方が良いのではないか。	「認定こども園は、幼稚園、保育所の機能を備えた施設で「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」に基づき、幼児期の教育・保育、子育て支援サービスを総合的に提供する事業です。」に修正します。
7	P.83 ①生活介護	<p>特別支援学校を卒業後、重度の障害児は通所施設を利用する方が多い。また、就労B型の方も年をとってくると生活介護になる方も出てくるが、朝来市には「生活介護」の施設が少ないため、「生活介護」を増やしていただきたい。また、「生活介護」もただ預かるだけでなく、仕事もきちんとしてたりしてその方に合った充実した施設が望ましい。</p> <p>また、障害者が暮らしていける入所施設や短期入所もできる施設を考えていただきたい。</p> <p>障害者は増えていくということを考えていただきたい。</p>	<p>第4章(3)で明記していますように、複合型多機能施設を平成32年度末までに整備し、生活介護、就労継続支援B型、短期入所、共同生活介護、地域活動支援センター、就労移行支援を実施する予定です。また、市内の事業者に通所の生活介護を増やすことを働きかけるとともに、障害者のある方が高齢になられたときに介護保険制度へスムーズに移行していけるよう、相談支援専門員による相談を強化することとしています。</p> <p>また、生活介護に限らず、相談支援やサービス事業所が個別の支援計画でその方に合ったサービスの提供に努めています。</p> <p>なお、障害のある方が減るという考え方はしておりませんが、次期計画期では、地域で安心して暮らせることまちづくりを目標としています。地域支援を増やし、地域移行、地域定着を推進する施策を展開することとしており、入所を増やすことは盛り込んでおりません。</p>

8	第5章 計画の推進に 向けて	「計画の周知」についても入れた方が 良いのではないだろうか？素晴らしい 計画でも市民に届いていなかったり知 られていなければ意味が無く、また、 広く知られ活用されたり指摘を受ける ことにより整うものだと思う。どう いった形で周知に努めるのか、また、 市民や関連団体との連携をしたいとい う意思を示す等を加えてみてはどうだ ろう。この計画を市民が知るための方 法を記載してほしい。	計画の中には記載しませんが、広報や ホームページでのPR、関係機関や関係 者に様々な機会で計画書を配布する等 により周知していきます。
---	----------------------	---	--